

平成 27 年 6 月 28 日 (日)

琉球新報 (2) 嘉手納が土地連退会 地主会 軍用地料格差影響か  
保存先:21

# 嘉手納が土地連退会

## 地主会 軍用地料格差影響か

【中部】県軍用地等地主  
会連合会 (土地連、眞喜志  
康明会長) の第 92 回定時  
員総会が 26 日、宜野湾市の  
ジューブンスで開催され、  
嘉手納町軍用地等地主会  
(喜屋武茂夫会長) が土地  
連を退会した。

土地連発足以降、米軍基  
地返還に伴うものを除い  
て、市町村地主会が土地連  
を退会するのは初めて。土

地連の眞喜志会長は「地代  
の考え方に關し、土地連と  
嘉手納地主会の考え方に少  
し齟齬があったと思う」と  
話した。

総会では嘉手納町軍用地  
等地主会が土地連を退会す  
ることについて質疑が相次  
いだ。眞喜志会長はことし  
4 月に嘉手納町軍用地等  
地主会から退会届があったこ  
とを説明した。「(土地連

に) 正式な退会理由の提示  
はない」とした上で、20  
13 年度に土地の評価地目  
を見直したことで「同一施  
設同一支払単価」とする軍  
用地の賃借料に格差が生じ  
たことなどが、同会の退会  
につながったとの見方を示  
した。

一方、嘉手納町関係者に  
よると、町も地主会と足並  
みをそろえる形で退会も視  
野に入れて検討している。  
嘉手納町軍用地等地主会に  
加盟する地主は約 4 千人お  
り、土地連の約 1 割を占め  
ていた。